## 電気通信大学大学院博士前期課程修士論文中間発表会 2015年度(平成27年度)情報・通信工学専攻 ICコース 発表会プログラム

2015年 7月 31日(金)9:00~16:15 西2-101(世話役:田中•韓) 発表者:20名

発表時間:15分(発表10分, 質疑応答5分)発表方法:プロジェクター

時間         学籍番号         発表者         主任指導教員         指導教員         司会者           9:00~9:15         1431030         越智洋平         來住直人         大木英司         松浦基晴           9:15~9:30         1431037         金世林         來住直人         大木英司         松浦基晴           9:30~9:45         1431058         島崎興平         來住直人         大木英司         松浦基晴           9:45~10:00         1431064         鈴木亮太         來住直人         大木英司         松浦基晴           9:45~10:00         1431092         星祥太朗         小田弘         川端勉         松浦基晴           7ルチパルス符号化法を用いた画像用情報秘匿方式に関する研究・残差画像のAR次数分布解析         10:15~10:30         休憩         小田弘         川端勉         松浦基晴           10:45~11:00         1431092         星祥太朗         小田弘         川端勉         松浦基晴           10:15~10:30 <td <td<="" th=""></td>	
マルチコアファイバにおける隣接コアのみを用いた近似解析   9:15~9:30	
9:15~9:30 1431037 金世林 來住直人 大木英司 松浦基晴 半導体光増幅器を用いた光波長変換および光波形変換の特性検証  9:30~9:45 1431058 島崎興平 來住直人 大木英司 松浦基晴 ファラデー回転ミラーとマイケルソン干渉計を用いたDPSK受信機の検討  9:45~10:00 1431064 鈴木亮太 來住直人 大木英司 松浦基晴 スーパコンティニュム光を用いたWDM-to-OTDM変換 10:00~10:15 1431092 星祥太朗 小田弘 川端勉 松浦基晴 マルチパルス符号化法を用いた画像用情報秘匿方式に関する研究 - 残差画像のAR次数分布解析─ 10:15~10:30 休憩  10:30~10:45 1431003 飯田裕太 山尾泰 藤井威生 八木秀樹 空絡線⊿ーと符号化と光給電による光ファイバ無線の実験的研究 10:45~11:00 1431048 齋藤哲成 山尾泰 藤井威生 八木秀樹 コギョラ 1431076 中垣和歌 山尾泰 藤井威生 八木秀樹 スマートメータを対象とした電波伝搬の解析 11:15~11:30 1431088 廣瀬圭亮 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 スマートメータを対象とした電波伝搬の解析 11:15~11:30 1431014 渡瀬圭亮 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 スマートメータを対象とした電波伝搬の解析 11:45~13:15 鬼様み・アワーク構築に関する研究 11:45~13:15 鬼体み・アリーク構築法の研究 11:45~13:15 鬼様な・「大木秀樹 藤井成生 八木秀樹 本月 1431016 原瀬圭亮 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 本月 1431016 原瀬圭亮 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 本月 1431016 原瀬圭亮 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 本月 1431016 原瀬圭原 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 本月 1431016 原瀬圭原 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 本月 1431016 原瀬圭原 山尾泰 藤井成生 八木秀樹 本月 1431016 原源好男 藤井成生 石橋功至 高速フェージング環境下での伝送特性を評価する伝搬チャネルモデルの研究 13:30~13:45 1431040 久野伸晃 唐沢好男 藤井成生 石橋功至 広帯域受信系におけるアンダーサンプリングによる干渉信号の簡易的検知	
#導体光増幅器を用いた光波長変換および光波形変換の特性検証  9:30~9:45 1431058 島崎興平 來住直人 大木英司 松浦基晴 ファラデー回転ミラーとマイケルソン干渉計を用いたDPSK受信機の検討  9:45~10:00 1431064 鈴木亮太 來住直人 大木英司 松浦基晴 スーパコンティニュム光を用いたWDM-to-OTDM変換 10:00~10:15 1431092 星祥太朗 小田弘 川端勉 松浦基晴 マルチパルス符号化法を用いた画像用情報秘匿方式に関する研究 - 残差画像のAR次数分布解析 - 10:15~10:30 休憩 10:30~10:45 1431003 飯田裕太 山尾泰 藤井威生 八木秀樹 包絡線	
9:30~9:45 1431058 島崎興平 來住直人 大木英司 松浦基晴 ファラデー回転ミラーとマイケルソン干渉計を用いたDPSK受信機の検討	
377ラデー回転ミラーとマイケルソン干渉計を用いたDPSK受信機の検討   9:45~10:00	
9:45~10:00 1431064 鈴木亮太 來住直人 大木英司 松浦基晴 スーパコンティニュム光を用いたWDM-to-OTDM変換  10:00~10:15 1431092 星祥太朗 小田弘 川端勉 松浦基晴 マルチパルス符号化法を用いた画像用情報秘匿方式に関する研究 - 残差画像のAR次数分布解析─  10:15~10:30	
スーパコンティニュム光を用いたWDM-to-OTDM変換  10:00~10:15 1431092 星祥太朗 小田弘 川端勉 松浦基晴 マルチパルス符号化法を用いた画像用情報秘匿方式に関する研究 - 残差画像のAR次数分布解析 - 10:15~10:30	
10:00~10:15	
マルチパルス符号化法を用いた画像用情報秘匿方式に関する研究 - 残差画像のAR次数分布解析── 10:15~10:30	
10:15~10:30	
10:30~10:45 1431003 飯田裕太 山尾泰 藤井威生 八木秀樹	
包絡線	
10:45~11:00	
10:45~11:00	
リコンフィギャラブルフィルタの多ビット化・広範囲化の研究	
スマートメータを対象とした電波伝搬の解析	
11:15~11:30	
車両を含むM2Mネットワーク構築に関する研究  11:30~11:45 1431115 渡邊仁 山尾泰 藤井威生 八木秀樹 ダイナミックマルチホップネットワーク構築法の研究  11:45~13:15 <b>昼休み</b> 13:15~13:30 1431014 江藤伊織 唐沢好男 藤井威生 石橋功至 高速フェージング環境下での伝送特性を評価する伝搬チャネルモデルの研究  13:30~13:45 1431040 久野伸晃 唐沢好男 藤井威生 石橋功至 広帯域受信系におけるアンダーサンプリングによる干渉信号の簡易的検知  13:45~14:00 1431077 中里仁 唐沢好男 藤井威生 石橋功至	
11:30~11:45 1431115 渡邊仁 山尾泰 藤井威生 八木秀樹 ダイナミックマルチホップネットワーク構築法の研究  11:45~13:15 <b>昼休み</b> 13:15~13:30 1431014 江藤伊織 唐沢好男 藤井威生 石橋功至 高速フェージング環境下での伝送特性を評価する伝搬チャネルモデルの研究  13:30~13:45 1431040 久野伸晃 唐沢好男 藤井威生 石橋功至 広帯域受信系におけるアンダーサンプリングによる干渉信号の簡易的検知  13:45~14:00 1431077 中里仁 唐沢好男 藤井威生 石橋功至	
11:45~13:15   <b>屋休み</b>   「日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	
11:45~13:15   <b>昼休み</b>   「日報 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
13:15~13:30 1431014 江藤伊織 唐沢好男 藤井威生 石橋功至 高速フェージング環境下での伝送特性を評価する伝搬チャネルモデルの研究 13:30~13:45 1431040 久野伸晃 唐沢好男 藤井威生 石橋功至 広帯域受信系におけるアンダーサンプリングによる干渉信号の簡易的検知 13:45~14:00 1431077 中里仁 唐沢好男 藤井威生 石橋功至	
高速フェージング環境下での伝送特性を評価する伝搬チャネルモデルの研究  13:30~13:45 1431040 久野伸晃 唐沢好男 藤井威生 石橋功至 広帯域受信系におけるアンダーサンプリングによる干渉信号の簡易的検知  13:45~14:00 1431077 中里仁 唐沢好男 藤井威生 石橋功至	
13:30~13:451431040久野伸晃唐沢好男藤井威生石橋功至13:45~14:001431077中里仁唐沢好男藤井威生石橋功至	
広帯域受信系におけるアンダーサンプリングによる干渉信号の簡易的検知 13:45~14:00 1431077 中里仁 唐沢好男 藤井威生 石橋功至	
13:45~14:00 1431077 中里仁 唐沢好男 藤井威生 石橋功至	
差動SFBCによる環境適応型ベースバンド無線に関する研究	
14:00~14:15	
空間相関とアレー素子間結合を考慮したMIMO伝送特性評価法	
14:15~14:30	
面上可動型の近距離電磁界伝送に関する研究	
1400 144E	
14:30~14:45 1431114 LE TAN PHUC 唐沢好男 藤井威生 石橋功至	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析14:45~15:00休憩15:00~15:151431044小林裕和竹内啓悟川端・八木田中久陽大規模MIMOにおける同時反復データ・通信路推定	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析14:45~15:00休憩15:00~15:151431044小林裕和竹内啓悟川端・八木田中久陽大規模MIMOにおける同時反復データ・通信路推定15:15~15:301331039小西竜馬川端勉八木秀樹田中久陽	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析14:45~15:00休憩15:00~15:151431044小林裕和竹内啓悟川端・八木田中久陽大規模MIMOにおける同時反復データ・通信路推定15:15~15:301331039小西竜馬川端勉八木秀樹田中久陽文法構造を利用したテキストデータ圧縮の研究	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析14:45~15:00休憩15:00~15:151431044小林裕和竹内啓悟川端・八木田中久陽大規模MIMOにおける同時反復データ・通信路推定15:15~15:301331039小西竜馬川端勉八木秀樹田中久陽文法構造を利用したテキストデータ圧縮の研究15:30~15:451431026尾形駿石橋功至山尾泰田中久陽	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析14:45~15:00休憩15:00~15:151431044小林裕和竹内啓悟川端・八木田中久陽大規模MIMOにおける同時反復データ・通信路推定15:15~15:301331039小西竜馬川端勉八木秀樹田中久陽文法構造を利用したテキストデータ圧縮の研究15:30~15:451431026尾形駿石橋功至山尾泰田中久陽複数ベースステーション協調を用いた高効率フレームレスALOHAの提案と解析	
マルチパス遅延の広がりに対してGI長が不十分なOFDMのSIMO-MRC伝送特性に関する等価伝送路モデルによる解析14:45~15:00休憩15:00~15:151431044小林裕和竹内啓悟川端・八木田中久陽大規模MIMOにおける同時反復データ・通信路推定15:15~15:301331039小西竜馬川端勉八木秀樹田中久陽文法構造を利用したテキストデータ圧縮の研究15:30~15:451431026尾形駿石橋功至山尾泰田中久陽	

## 判定会議(教員のみ):発表会終了後、西2-101にて

主催:電気通信大学(発表内容は非公開扱いです。主任指導教員、指導教員、司会者も審査員となります。)

## 電気通信大学大学院博士前期課程修士論文中間発表会 2015年度(平成27年度)情報・通信工学専攻 ICコース 発表会プログラム

2015年 7月 31日(金)9:00~16:15 西2-B101(世話役:田中·韓) 発表者:20名

発表時間:15分(発表10分, 質疑応答5分)発表方法:プロジェクター

n+ 88						
時間	学籍番号	発表者	主任指導教員	指導教員	司会者	
9:15~9:30	1431016	榎本純	本城和彦	石川亮	山尾泰	
デュアルバンド独立増幅型高調波リアクティブ終端処理高効率電力増幅器の開発						
9:30 <b>~</b> 9:45	1431104	森大介	本城和彦	石川亮	山尾泰	
5.8GHz帯無線電力・情報伝送用高効率電力増幅・制御システムの開発						
9:45~10:00	1431021	大田雄介	本城和彦	石川亮	山尾泰	
	無線電力伝送に用いる5.8GHzウィルキンソン型電力可変不等分配器の基礎研究					
10:00~10:15   1431038   金龍   本城和彦   石川亮   山尾泰						
	高次モードを考慮した平面扇型アンテナの広帯域特性の解析					
10:15~10:30	休憩					
10:30~10:45	1431008	石川大地	藤井威生	山尾泰	石川亮	
	自動運転のた	めの位置に基づく適応型ブロードキャス	スト情報配信手法の	の検討		
10:45~11:00	1431019	王昊	藤井威生	山尾泰	石川亮	
	•	の時間的通信状況を考慮した電波環境		,		
11:00~11:15	1431060	SOUTHIVONG VANNAPHA	藤井威生	山尾泰	石川亮	
	周波	数共用環境下での電力検出法によるフ	プライマリ識別法			
11:15~11:30	1431066	高木俊輔	藤井威生	山尾泰	石川亮	
		タベースに基づく相互干渉を考慮した周				
11:30~11:45	1431078	中山敦喜	藤井威生	山尾泰	石川亮	
		はにおける混合分布推定に基づく情報す				
11:45~12:00	1431087	Bat-Ulzii Tsend-Ochir	藤井威生	山尾泰	石川亮	
	M2M站	端末高収容に向けた効率的なトラヒック:	集約技術の研究			
12:00~13:30		屋休み				
13:30~13:45	1431013	Hendro Mulyo Widiyanto	大木英司	來住直人	細川敬祐	
	A Dynamic I	oad Balancing Scheme with Learning S	System for Sudoki	uWeb	- <del></del>	
13:45~14:00	1431063	鈴木龍太	大木英司	來住直人	細川敬祐	
13:45~14:00	1431063	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネッ!	トワークの構築	來住直人		
13:45~14:00 14:00~14:15	1431063 Oper 1431091	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人	トワークの構築 松浦基晴		細川敬祐	
14:00~14:15	1431063 Oper 1431091 マル-	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ	トワークの構築 松浦基晴 アイバ無線伝送	來住直人來住直人	細川敬祐	
14:00~14:15 14:15~14:30	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネッ 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹	トワークの構築 松浦基晴 ァイバ無線伝送 松浦基晴	來住直人來住直人來住直人	細川敬祐	
14:00~14:15 14:15~14:30 プラ	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 であれた光のための	トワークの構築 松浦基晴 ァイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および	來住直人 來住直人 來住直人 友射雑音評価	細川敬祐細川敬祐	
14:00~14:15 14:15~14:30	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和	トワークの構築 松浦基晴 ァイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴	來住直人來住直人來住直人	細川敬祐	
14:00~14:15 14:15~14:30 プラ	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 であれた光のための	トワークの構築 松浦基晴 ァイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴	來住直人 來住直人 來住直人 友射雑音評価	細川敬祐細川敬祐	
14:00~14:15 14:15~14:30 プラ	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和	トワークの構築 松浦基晴 ァイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴	來住直人 來住直人 來住直人 友射雑音評価	細川敬祐細川敬祐	
14:00~14:15 14:15~14:30 プラ 14:30~14:45	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 デアイバ無線のための光制御フェーズド	トワークの構築 松浦基晴 ァイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴	來住直人 來住直人 來住直人 友射雑音評価	細川敬祐細川敬祐	
14:00~14:15  14:15~14:30	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ松本侑樹 ぶを用いた光ファイバ無線伝送のための源大和 アイバ無線のための光制御フェーズドで 休憩	トワークの構築  松浦基晴 アイバ無線伝送  松浦基晴 Oモード雑音および  松浦基晴 アレーアンテナ  細川敬祐	來住直人 來住直人 來住直人 反射雜音評価 來住直人	細川敬祐	
14:00~14:15  14:15~14:30  7=  14:30~14:45  14:45~15:00  15:00~15:15  15:15~15:30	1431063 Ope 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ 1431028 IMAGE FUV と Su 1431113	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 アイバ無線のための光制御フェーズドで 休憩 尾崎直紀 perDARN による極域ジュール加熱率と 吉田和晃	トワークの構築 松浦基晴 アイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴 アレーアンテナ 細川敬祐 : 沿磁力線電流に 細川敬祐	來住直人 來住直人 來住直人 次射維育子	細川敬祐 細川敬祐 細川敬祐 松浦基晴 松浦基晴	
14:00~14:15  14:15~14:30  7=  14:30~14:45  14:45~15:00  15:00~15:15  15:15~15:30	1431063 Ope 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ 1431028 IMAGE FUV と Su 1431113	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 アイバ無線のための光制御フェーズドで 休憩 尾崎直紀 perDARN による極域ジュール加熱率と 吉田和晃 と非干渉散乱レーダーを用いたポーラー	トワークの構築 松浦基晴 アイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴 アレーアンテナ 細川敬祐 ・ 治磁力線電流に 細川敬祐	來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 次射雑音百人 不住直人 不住直子 不住直子 來住直人 不住直人 不住直人 不住直人 不住直人 不住直人	細川敬祐 細川敬祐 細川敬祐 松浦基晴 松浦基晴	
14:00~14:15  14:15~14:30  7=  14:30~14:45  14:45~15:00  15:00~15:15  15:15~15:30	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ 1431128 IMAGE FUV と Su 1431113 天大気光イメージャの 1431073	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 アイバ無線のための光制御フェーズドで 休憩 尾崎直紀 perDARN による極域ジュール加熱率と 吉田和晃 と非干渉散乱レーダーを用いたポーラー 對比地雄大	トワークの構築     松浦基晴 アイバ無線伝送     松浦基晴 アイバ無線伝送     松浦基晴 アレード雑音および     松浦基晴 アレーアンテナ     細川敬祐     沿磁力線電流に     細川敬祐 -パッチの3次元空     細川敬祐	來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 不住直人 不住直子 來住直子 來住直子 來住直子 來住直人 「反射雑音」 「第一郎」 「第一郎」 「第一郎」 「第二字一郎」	細川敬祐 細川敬祐 細川敬祐 松浦基晴 松浦基晴	
14:00~14:15 14:15~14:30 プライン・14:45 14:45~15:00 15:00~15:15 15:15~15:30 全ライン・15:45	1431063 Ope 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ  1431113 E大気光イメージャで 1431073 高感度全天イメー	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 アイバ無線のための光制御フェーズド 休憩 尾崎直紀 perDARN による極域ジュール加熱率と 吉田和晃 と非干渉散乱レーダーを用いたポーラー 對比地雄大 ジャによる観測を用いたポーラーパッラ	トワークの構築 松浦基晴 アイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴 アレーアンテナ 細川敬祐 沿磁力線電流に 細川敬祐 -パッチの3次元空 細川敬祐 テのエッジに関する	來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 反射雜直 不住直子 不住直子 不住直子 不住直子 不住直子 不住直子 不住直人 「反射報」 「「「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「	細川敬祐 細川敬祐 細川敬祐 松浦基晴 松浦基晴	
14:00~14:15 14:15~14:30 プラ 14:30~14:45 14:45~15:00 15:00~15:15 15:15~15:30 全ラ	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ  1431113 E大気光イメージャで 1431073 高感度全天イメー 1431010	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 アイバ無線のための光制御フェーズドで 休憩 尾崎直紀 perDARN による極域ジュール加熱率と 吉田和晃 と非干渉散乱レーダーを用いたポーラー 對比地雄大 ジャによる観測を用いたポーラーパッチ 井上恵一	トワークの構築	來住直人 來住直人 來住直人 「反射性直」 「反射性直」 「不知性」 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	細川敬祐 細川敬祐 細川敬祐 松浦基晴 松浦基晴	
14:00~14:15 14:15~14:30 プライン・14:45 14:30~14:45 14:45~15:00 15:00~15:15 15:15~15:30 全ライン・15:45 15:45~16:00	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ  1431113 天大気光イメージャの 1431073 高感度全天イメー 1431010 全天イメージャと	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 アイバ無線のための光制御フェーズド 休憩 尾崎直紀 perDARN による極域ジュール加熱率と 吉田和晃 と非干渉散乱レーダーを用いたポーラーパッラ 井上恵ー 非干渉散乱レーダーを用いた2つのター	トワークの構築	來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 家住前人 來住直子 不知報道 不知報道 不知明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明	細川敬祐 細川敬祐 細川敬祐 松浦基晴 松浦基晴	
14:00~14:15 14:15~14:30 プライン・14:45 14:45~15:00 15:00~15:15 15:15~15:30 全ライン・15:45	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ  1431113 E大気光イメージャで 1431073 高感度全天イメー 1431010	### ### ### #########################	トワークの構築 松浦基晴 アイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴 アレーアンテナ 細川敬祐 -パッチの3次元空 細川敬祐 -パッチの3次元空 細川敬祐 -パッチの3次元空 細川敬祐 イプの極冠オーロ 細川敬祐	來住直人 來住直人 來住直人 「反射性直」 「反射性直」 「不知性」 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	細川敬祐細川敬祐細川敬祐細川敬祐	
14:00~14:15 14:15~14:30 プライン・14:45 14:30~14:45 14:45~15:00 15:00~15:15 15:15~15:30 全ライン・15:45 15:45~16:00	1431063 Oper 1431091 マル・ 1431099 ラスチック光ファイバ 1431100 光フ  1431113 天大気光イメージャの 1431073 高感度全天イメー 1431010 全天イメージャと	鈴木龍太 nFlowによる高信頼・トラヒック分散ネット 古郡秀人 チモードファイバを用いた光給電型光フ 松本侑樹 がを用いた光ファイバ無線伝送のための 源大和 アイバ無線のための光制御フェーズド 休憩 尾崎直紀 perDARN による極域ジュール加熱率と 吉田和晃 と非干渉散乱レーダーを用いたポーラーパッラ 井上恵ー 非干渉散乱レーダーを用いた2つのター	トワークの構築 松浦基晴 アイバ無線伝送 松浦基晴 モード雑音および 松浦基晴 アレーアンテナ 細川敬祐 -パッチの3次元空 細川敬祐 -パッチの3次元空 細川敬祐 -パッチの3次元空 細川敬祐 イプの極冠オーロ 細川敬祐	來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 來住直人 家住前人 來住直子 不知報道 不知報道 不知明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明明	細川敬祐 細川敬祐 細川敬祐 松浦基晴 松浦基晴 松浦基晴	

## 判定会議(教員のみ):発表会終了後、西2-101にて

主催:電気通信大学(発表内容は非公開扱いです。主任指導教員、指導教員、司会者も審査員となります。)